

(様式第7号)

## 地域の課題解決のための活動報告

記入日:令和5年 6月 1日

作成者:河野由希

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋市学童保育保護者連絡会	
事業名	日時(期間), 場所
芦屋の学童保育を考える集会	2022年11月20日 9:30~12:00 芦屋市民センター401とオンライン(zoom) を併用
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
芦屋市保育推進保護者会協議会(芦屋ほすい)と共催で、対面とオンライン併用で開催した。 市内の保育所や幼稚園関係へお知らせを配布、市民センターへチラシを掲示して、どなたでも広く参加いただけるように周知した。 前半は芦屋市内の学童保育の紹介を、後半は3つのテーマについて自由に意見交換いただいた。 当日の様子は録画データとして記録し、期間限定公開とした。	( 不明 )人
	参加者数
	( 33 )人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
会員のみならず、保育所保護者や指導員の先生、市議会議員などで情報交換を行うことにより、今後の学童保育について関心を高めることができた。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
近年開催を中止していた「芦屋の学童保育を考える集会」を、新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑みて、対面とオンライン併用で開催することができた。オンラインでの参加は、コロナだけでなく、小さな子供がいる家庭でも参加ができるため、おおむね好評であった。 当日は大変活発な意見交換が行われ、参加者からは学童保育について考える良いきっかけとなったとの意見があり、今後も継続していけたらと考える。今後も、情報共有の方法など状況に応じて柔軟な対応を行い、子供たちのための活動を引き続き行っていきたい。	